



平成21年度 全国曹洞宗青年会 委員会総会開催

◎日程

平成21年7月1日

午後1時～午後2時45分 第3回執行部会

午後3時～午後5時 委員会総会

午後5時～午後6時 各委員会・事務局会議

於：曹洞宗檀信徒会館4F 芙蓉の間

午後6時30分～ 懇親会

於：曹洞宗檀信徒会館6F パンセ

平成21年7月2日

午前9時～午後4時 第3回理事会・特別委員会

◎委員会総会次第

- 1、開会の辞：宮下副会長
- 2、あいさつ：久間会長
- 3、委嘱状授与
- 4、第18期全曹青運営方針について
：神谷事務局長
- 5、委員会会計業務について
：会計担当渡辺、監事
- 6、委員会ディスカッション
- 7、ディスカッション講評
- 8、講演「モチベーション管理について」
講師：総合教育研究所 代表 石橋正利氏
- 9、閉会の辞：河村副会長

平成21年7月1日(水)、曹洞宗檀信徒会館「芙蓉の間」において委員会総会が開催され、今期出向者約50名の委員の参加しました。

宮下副会長による開会の辞の後、久間会長より今期のスローガンである「いのちの声に耳を澄ます」を根底においた活動を、と挨拶して各委員を激励しました。

次に、会長より出向者への委嘱状授与が行われ、各自とも決意の表情で受けました。

次に、各委員会毎に分かれて席につき、そこに執行部が交互に加わって、今期の会務についてのディスカッション・意見交換が交わされました。各委員からも執行部に忌憚のない意見が寄せられ、執行部も真摯に受け



答えしました。ディスカッションの講評として久間会長より、「それぞれが各管区、各青年会からの推薦による出向者であるという自覚を持ち、会則、特に第三条(会の目的)と第五条会の事業)をしっかりと理解した

うえで会務を執行してほしい」と述べました。

総会の最後には、総合教育研究所代表・石橋正利氏による講演が行われました。

翌2日には、第3回理事会・特別委員会が開催。各委員会から事業報告、事業予定等が報告されました。特に基幹事業委員会への質疑に多くの時間が割かれ、基幹事業委員会による電話相談窓口の開設を、満場一致をもって承認されました。(5、7頁参照)

続いて、災害対策に関する特別委員会が開催され、先の総会で上程された『災害救援体制の素案』の検討と、その素案に基づいた災害復興支援部スーパバイザーとパートナーの人選について協議されました。(146号5頁参照)